

大野城市 議会だより



2022 令和4年
No.159
発行 大野城市議会
編集 広報委員会
令和4年11月15日

9

9月定例会



令和4年 12月定例会(予定)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
本会議および委員会の傍聴はお控えいただきますよう
お願いします。

12月 1日(木)10:00～ 本会議 提案理由説明
6日(火)10:00～ 本会議 質疑・付託
7日(水)10:00～ 各常任委員会 9日迄

13日(火) 9:30～ 本会議 一般質問
14日(水) 9:30～ 本会議 一般質問
16日(金)10:00～ 本会議 報告・討論・採決



おひさま第2保育園



主 な 記 事

- 9月定例会 P2
- 委員会レポート P3～5
- 一般質問 P6～13
- 中学生模擬議会 P14～15

市民とともに歩む議会だより

次号160号
令和5年
2月15日発行

あなたの写真で
議会だよりの紙面を
飾ってみませんか?
(締切り 12月28日)

9月定例会

令和4年9月定例会を9月1日(木)から9月26日(月)まで開催。
26の案件を審議し、可決・承認・同意・認定が25件、不採択が1件。報告が8件。
14名の議員が一般質問。

審議結果一覧

令和4年第4回9月定例会

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
第49号議案	大野城市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致可決	総務政策委員会
第50号議案	財産の取得について	//	//
第51号議案	専決処分した事件の承認について(令和4年度大野城市一般会計補正予算(第5号))	全会一致承認	—
第52号議案	令和4年度大野城市一般会計補正予算(第6号)について	全会一致可決	予算委員会
第53号議案	令和4年度大野城市一般会計補正予算(第7号)について	//	//
第54号議案	令和4年度大野城市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	//	//
第55号議案	令和4年度大野城市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	//	//
第56号議案	令和4年度大野城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	//	//
第57号議案	令和4年度大野城市水道事業会計補正予算(第1号)について	//	//
第58号議案	令和4年度大野城市下水道事業会計補正予算(第2号)について	//	//
第59号議案	令和4年度大野城市一般会計補正予算(第8号)について	//	//
認定第1号	令和3年度大野城市一般会計歳入歳出決算認定について	全会一致認定	決算特別委員会
認定第2号	令和3年度大野城市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	//	//
認定第3号	令和3年度大野城市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	//	//
認定第4号	令和3年度大野城市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	//	//
認定第5号	令和3年度筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計歳入歳出決算認定について	//	//
認定第6号	令和3年度大野城市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定について	//	//
認定第7号	令和3年度大野城市土地区画整理清算金特別会計歳入歳出決算認定について	//	//
認定第8号	令和3年度大野城市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	全会一致可決及び認定	//
認定第9号	令和3年度大野城市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	//	//
報告第11号	令和3年度大野城市健全化判断比率について	報告	—
報告第12号	令和3年度大野城市水道事業会計資金不足比率について	//	—
報告第13号	令和3年度大野城市下水道事業会計資金不足比率について	//	—
報告第14号	令和3年度大野城市土地開発公社の決算について	//	—
報告第15号	令和3年度公益財団法人大野城まどかびあの決算について	//	—
報告第16号	令和3年度公益財団法人おおのじょう緑のトラスト協会の決算について	//	—
報告第17号	令和3年度公益財団法人大野城市スポーツ協会の決算について	//	—
報告第18号	専決処分の報告について(公用車の交通事故による損害賠償の額の決定及び和解について)	//	—
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦について	全会一致同意	—
諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦について	//	—
諮問第3号	人権擁護委員の候補者の推薦について	//	—
請願第1号	大野城市立中学校における、小学校のような全員制完全給食の実施と中学生の学校における昼食欠食調査の実施に関する請願書	賛成少数 不採択 (賛成1・反対16・退席2)	福祉教育委員会
意見書案第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	全会一致可決	—
—	議員の派遣について	承認	—

賛否等の分かれた議案

(○：賛成、●：反対、退：退席、—：議長は表決に加わらないため)

議員氏名	自民令和				自民まどか			自民大野城				公明党			改革フォーラム 市民クラブ					
	森和也	井福大昌	中村真一	平田不二香	関井利夫	山上高昭	渡邊知之	田中健一	平井信太郎	原田真光	岡部かおり	河村康之	井上正則	大塚みどり	神田徳良	関岡俊美	松田美由紀	松崎百合子	福澤信光	松崎正和
請願第1号	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	退	退

議会の動き

7月26日 会派代表者会議

8月18日 会派代表者会議

25日 議会運営委員会

30日 会派代表者会議

9月1日 本会議(初日)

全員協議会

予算委員会

広報委員会

5日 議会運営委員会

7日 本会議(2日目)

福祉教育委員会

8日 総務政策委員会

9日 予算委員会

9月12日 決算特別委員会

13日 決算特別委員会

14日 決算特別委員会

会派代表者会議

18日 議会運営委員会

21日 本会議(3日目、一般質問)

22日 本会議(4日目、一般質問)

26日 議会運営委員会

本会議(最終日)

予算委員会

全員協議会

広報委員会

10月7日 中部十一市議会

議長会議員研修会

(那珂川市)

12日 広報委員会

会派代表者会議

17日 福岡県南市議会議長会

(うきは市)

24日 福岡県市議会議長会

(行橋市)

広報委員会



9月定例会 委員会レポート

非常勤職員の育休取得が柔軟に

総務政策委員会

第49号議案

大野城市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 育児休業の取得率はどのくらいか

答 令和3年度の取得率は、女性職員は、正規職員、非常勤職員ともに100%であり、男性の正規職員は、40%である。男性の非常勤職員については年齢構成等の理由もあり取得事例はないが、子が配偶者の被扶養者となる場合なども想定されるため、把握は難しい。

問 本改正の対象となる非常勤職員の範囲は

答 週に3日以上、または年に121日以上就労している職員が対象となる。

問 10月1日から開始される産後パパ育休(出生

時育児休業)について、取得を義務化するような検討はなされていないか

答 義務化については、本制度の趣旨と異なるうえ、育休を取得する職員の給与などにも関わることであるため、取得の強制はできない。該当する男性職員に対しては十分な制度の説明を行っており、取得率は、国や近隣自治体よりも高くなっている。今後も、職員への丁寧な説明など現在の取り組みを継続していきたい。

問 本市パートナーシップ制度登録者への適用についてどう考えるか

答 本市パートナーシップ制度の方向性にもより変わってくるものであるが、必要に応じて、対象者の不利益にならないような形で関係課と協議を行うこととしたい。

中学校における全員制完全給食・欠食調査を求める請願 福祉教育委員会

請願第1号

大野城市立中学校における、小学校のような全員制完全給食の実施と中学生の学校における昼食欠食調査の実施に関する請願書

委員会審査では、次のような意見があった。

- 意見**
- 令和4年度当初予算において、選択制給食制度のさらなる充実や魅力向上を図ることを目的に設置された、中学校給食選択制度向上委員会についての予算を可決したという議会の意思は重要であり、尊重されなければならないものであるため賛成しがたい。
 - 欠食の調査については一部採択し、委員会として進めて良いのではないかと。

- 定期的に行う中学生の食事に関するアンケートの項目に欠食関係の項目を盛り込むよう要望してはどうか。
- 本請願の願意は、全体を見ると完全給食に重きがあり、全体として採決すべきであるため、本請願については反対である。

その後、欠食調査については一部採択としたという討論や、全体を総括して判断すべきという討論があり、採決の結果、不採択すべきものと決した。

なお、委員会としては、今後中学校給食選択制度向上委員会の経過を踏まえ、課題を検討のうえ、給食のあり方について所管事務調査を実施することとした。

新型コロナウイルス感染症等に対する支援策 予算委員会

第52号議案

令和4年度一般会計補正予算(第6号)について

問 補正の理由は

答 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、新規陽性者が急増し、本市独自の支援策である自宅療養者等に対して食料品等を支給する事業費が不足することから、需用費を追加するもの。

第53号議案

令和4年度一般会計補正予算(第7号)について

問 補正予算の概要は

答 (1)原油価格及び物価高騰等に対する支援策として、保育所等の給食費に対する補助金を追加するもの。
(2)点新型コロナウイルスのオミクロン株対応ワクチンの接種に必要な事業費を追加するもの。

- (3)新型コロナウイルス感染症の影響への対策として本市独自の支援策に要する事業費を追加するもので、電子図書館サービス事業を開始するための事業費や高齢者施設等で介護に従事する職員に対し給付する支援金、小中学校のインターネット環境を改善するための費用、小中学校の修学旅行における感染防止対策経費やキャンセル料等の補助金を追加するもの。
- (4)運転免許証を自主返納した場合等に交通手段の確保を支援するための事業費を追加するもの。
- (5)転出転入の手続きをオンラインで可能にするワンストップサービスを開始するためのシステム改修等の事業費を追加するもの。
- (6)がん患者の支援として医療用ウィッグや補整具等の購入費用に対する補助金を追加するもの。

令和3年度決算認定

決算特別委員会

認定第1号

令和3年度大野城市一般会計歳入歳出決算認定について

問 AI・RPA導入の状況とDXの今後の見通しは

答 AI・RPAについて令和3年度は2業務で導入している。導入の効果として、保育所入所の申請入力業務で60時間、総合窓口センターの券売機売上データ集計で28時間の業務時間の削減ができた。その他に5業務を今年度運用し、検証している。今後のDXの推進については、8月に策定したDX推進計画に基づき順次進めている。

問 にぎわいづくり協議会の事業への市の関わりと市の考えは

答 民間事業者に対して支援ができる立場を活かし、市と違う立場でにぎわいづくりに資する事業所として、市から補助金を交付し、運営の支援をしている。現在、にぎわいづくり協議会では中長期基本計画の中間見直しを行っており、市からの補助を含め、検討されている。

問 貸与する災害情報伝達システムの戸別受信機の配布状況と手順は

答 現在27台配布しており、手順は申込み後、デモ機を一旦貸出し、電波の受信状況や、流れてくる音声を聞いていただいた後、正式な申込みとなる。その後新品の戸別受信機をお渡しし、設定の手数料を1台当たり2,000円負担していただいている。

問 保育所における正規職員の割合と会計年度任用職員の処遇改善は

答 正規職員が49名、会計年度任用職員は62名で、処遇改善として、月額9,000円程度の給与の改善を行っている。

問 マイナンバーカードの現在の取得率と出張申請の効果は

答 令和3年度末で43%、今年度8月末では46.18%となっている。令和3年度の出張申請は、12月～2月に10の公民館で実施し、若干申請件数が増となった。今年度は8月末から9月にかけて16の公民館で行う予定としている。

問 中学校の運動部活動への指導者派遣の割合と部活動の顧問についての考えは

答 中学校の運動部への指導者派遣は22名で、全体の約3分の1である。現在、情報収集を行い、部活動の地域移行をどのような形で進めていくかを関係課と協議をしている。

認定第2号

令和3年度大野城市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

問 本市の国民健康保険の運営方針と医療費の状況の周知は

答 医療費の抑制、収納率の向上、税率の適正化の3本柱としている。周知については広報のほか、窓口等でパンフレット等も配架や配布をしているが今後より一層努めていきたい。

認定第8号

令和3年度大野城市水道事業会計利益の処分及び決算認定について

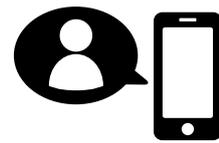
問 水道加入金の今後の見通しは

答 総合計画における人口推計は令和10年がピークとなっている。そのことから将来的に加入金は減少を見込んでおり、収支のバランスを見ながら運営していきたいと考えている。

～ これからの大野城を問う ～

一般質問

各議員のタイトルにある
二次元コードから映像を
見ることができます。



注：★がついている内容を掲載しています。

氏名	件名
井福 大昌	★西鉄高架後の交通量・交通動態・通学路の変化は
森 和也	★災害に強いまちづくり
平田 不二香	★本市における公の施設の管理運営について
岡部 かおり	★妊産婦における口腔健康管理について ・母子健康手帳について
中村 真一	★避難所について
渡邊 知之	★子育て世代が住みやすい環境の整備について
河村 康之	★防災訓練と避難所運営について
原田 真光	・市民が社会体育等に利用する際の屋内運動場（体育館）の施設管理と利用時間について ・ゼロカーボンシティ大野城の目標達成に向けた取り組みについて
田中 健一	★本市が所有又は管理する施設について
平井 信太郎	★教育現場の危機的状況について
松崎 百合子	★地域猫活動について
大塚 みどり	・不燃ごみ及び可燃ごみの出し方について
神田 徳良	★SDGsだれ一人取り残さない大野城市をめざして
関井 利夫	★母子の支援について
	・おくやみコーナー設置の進捗状況について
	★ふるさと納税について
	★公園の設置及び利活用について



映像はこちら

高架開通後の交通動態と通学路安全の変化は

井福 大昌



問 ついに西鉄が高架化され、頭上に電車が走るようになった。渋滞緩和の効果は

答 踏切が除却されたことで、踏切に起因した自動車交通の渋滞はおおむね解消されているが、踏切施設の撤去作業が一部残っていることもあり、踏切で一旦停止する車両が散見されている。このため、さらなる円滑な通行の実現までにはしばらく時間を要するものと考えている。

問 登下校に影響のある市内の小中学校と通学路はどこか

答 高架化により影響のある小中学校は、全部で6校ある。小学校は大野小学校、大野北小学校、大利小学校、下大利小学校の4校、中学校は大野中学校、大利中学校の2校ある。高架切替え後の点検では、通学路への実際の影響を確認するため、2学期が始まる9月1日から1週間程度、教育委員会及び生活安全課と地域の見守りの方々に登下校時に旧踏切を中心に現地での安全確

認を実施している。また、学校においては校長を中心に子どもたちの登下校の様子の巡回指導を行い、併せて危険箇所の確認を行っている。これらの安全確認では、踏切での一旦停止が不要になったことによる車の速度上昇や新たに設置した信号機や道路に示された路面表示が歩行者や運転手に見落とされている箇所など、交通状況に変化があり、通学路に影響のある箇所を9カ所確認している。



「高架後、新学期にあわせた見守り強化」



映像はこちら

災害に強いまちづくり (治山ダム、災害訓練等)

森 和也



問 砂防ダム、治山ダムは、最新でどこに何基設置されているか

答 砂防ダムは平野川と桑の浦谷川の2溪流沿いに3基設置。治山ダムは大字瓦田などの東部地区と大字牛頸などの南部地区に合計102基設置、平成28年から6基増設されている。

問 急傾斜地崩壊対策工事の現在の状況と、今後の計画を教えてください

答 平成30年度から令和3年度までに延長351メートル、のり枠工法の施工面積8,241平方メートル、重力式擁壁の施工延長12メートルの工事を行っており、今後は平野台区の急な斜面に住宅が隣接している箇所を優先的に整備し、令和9年度までに工事を完了する予定。

問 職員の災害に対する災害対策本部設置運営訓練以外の危機事象に対する訓練の概要を教えてください

答 職員に対する防災や危機管理の訓練は、武力攻撃事態等に対する国民保護図上訓練、事件・事

故等の緊急事態に備える職員緊急事態等対処訓練がある。国民保護図上訓練は、武力攻撃事態や大規模テロ等の発生時に、職員の国民保護に関する対応能力向上を目的として実施している。訓練では県、消防、警察、自衛隊等の関係機関も参加し、国民保護対策本部の設置運営や関係機関との連携等の確認を行っている。職員緊急事態等対処訓練は、新型インフルエンザ対応訓練、不審者・不審物対応訓練、不当要求対応訓練、緊急時広報訓練を実施している。



「平野台区における急傾斜地崩壊対策工事の状況」



映像はこちら

市民のニーズに応える公の施設を

平田 不二香



問 本市の公の施設の管理運営の形態は

答 施設の設置目的を効果的かつ効率的に達成できるかを検討し、一部事務の委託を含む直営か、指定管理者による管理運営かを選択をしている。直営施設は、大野城心のふるさと館、青少年の居場所ユープレなど。指定管理者による管理運営をしている施設は、大野城まどかぴあ、コミュニティセンター、大野城いこいの森など。

問 指定管理者が管理する施設において、来場者が被害を被った場合、損害賠償責任はどかが負うのか

答 不適切な管理により利用者に事故や被害が発生した場合は、事故等の起因に応じて市または指定管理者が損害賠償責任を負う。事故等に限らず、市と指定管理者がその都度、協議を行い、適切に対応している。

問 公の施設で働く人の権利について、労働法令の遵守、雇用・労働条件などを市はどのように把握しているのか

答 施設所管課は、毎年度実施するモニタリングや公共サービス改革委員会による診断により、指定管理者が法令を遵守しているかを含め施設の管理運営に関する確認をし、その結果を踏まえ指導、調査、指示などを行っている。

問 他市のように第三者機関による労働問題の専門家の調査や評価が必要ではないか

答 他市の評価事例を参考にしながら、モニタリングで使用するチェックシートや評価項目の見直し等と併せて公共サービス改革委員会による調査や診断、評価がよりよいものになるよう取り組んでいく。



「大野城 まどかぴあ」



映像は1分51秒

マイナス1歳から将来の歯の健康を

岡部 かおり



問 虫歯や歯周病が多発する傾向がある妊婦に対して、本人の健康を守り、これから生まれてくる子の歯の健康を守るために、マイナス1歳から将来の歯の健康を考える必要があると思うが、妊娠中や産後の妊産婦歯科健診の重要性について本市の考えを問う

答 妊娠中は免疫力の低下などにより口の中のトラブルが起きやすい時期であり、歯周病による口腔環境の悪化が早産や低出生体重児出産につながる場合がある。産後は歯磨きなどの口腔ケアが不十分になりがちで、母親の虫歯につながる場合があり、さらに虫歯の原因菌が唾液を介して子どもに感染することがあるとも言われている。

このことから、本市は母親の口腔環境を整えることは大切であり、妊娠中から歯科健診を受診することは重要であると考えている。そのため母子健

康手帳交付時に保健師や助産師が妊娠中の母親の口腔環境の変化や歯科健診の重要性について説明し、歯科健診の受診を勧めている。

問 これから誕生する子の未来に向けてぜひ妊産婦歯科健診事業を実施し、無料で歯科健診を行うことができないか伺う

答 妊産婦の歯科健診が母親や子どもの健康のために重要であると認識している。本市としても公費負担による健診の実施に向けて検討したい。



映像は1分51秒

避難所の収容人数及び空調設備は

中村 真一



問 避難所として使用する施設は何箇所あるか

答 コミュニティセンター4カ所、公民館27カ所、集会所4カ所、小中学校15カ所、総合体育館、ユープレ、まどかぴあ、すこやか交流プラザ、いこいの里の計55カ所。

問 コロナ禍における各避難所の収容人数は何人程度か

答 コロナ禍においては、1人当たりのスペースを6㎡で算出し、隣の方との十分な距離を確保できるように対応している。小中学校2,138人、コミュニティセンター903人、公民館869人、その他の施設866人で、合計4,776人となる。

問 避難所となる各施設の空調設備は、どの範囲まで整備されているか

答 コミュニティセンターや公民館は、原則空調設備がある部屋を使用する。整備していない避難所

や避難スペースでは、夏場は扇風機やスポットクーラー、冬場はヒーターなどで対応することとしている。

問 各コミュニティセンターのふれあいホールや小中学校の体育館などにおいて、空調設備の整備を検討している計画はあるか

答 検討している計画の内容については、「設備仕様」、「熱源」、「調達方法」、「災害時の電源確保策」、「整備にかかるコスト」など、考えられる総合的な視点から最適な手法について検討を進めている。





映像は「まちの駅」

子育て世代が住みやすい環境の整備を！

渡邊 知之



問 市民から公園で授乳やおむつ替えができないとの声があるが、ボックス型授乳室を設置できないか

答 ボックス型授乳室は屋内に設置することを前提にしているため、公園に設置するには一定の広さを備えた建物が必要となる。本市としては子育て世代の方が安心して利用できるようにおむつ替えや授乳の場所の確保について他自治体の事例等も参考にしながら調査研究をしている。

問 大野城市子育て情報サイトには「赤ちゃんの駅」に登録された施設が掲載されているが、設置場所の写真などを掲載し、更に利用者にわかりやすくする必要はあると思うがいかがか

答 赤ちゃんの駅の登録施設は大野城市子育て情報サイト「キッズ&ユースネット」に一覧表を掲載

している。一覧表には、子育て家庭が赤ちゃんの駅の場所を把握しやすいように施設名、住所、電話番号の情報を掲載している。授乳の場所またはおむつ替えの場所の有無についても掲載しているが、設置場所の写真の掲載がないため、実際に利用する授乳の場所やおむつ替えの場所の様子を把握することは難しい状況である。このことから、利用者がより分かりやすく、安心して利用できるよう、できるだけ速やかに設置場所の写真を掲載することで情報サイトの充実を図る。



映像は「まちの駅」

避難所開設時には状況に応じた適切な対応を

河村 康之



問 過去の一般質問において「避難所におけるペット対応のマニュアルの作成を検討する」と回答されていたがその後の対応は

答 避難所でのペット対応のマニュアルは、今年度末の完了を目指して作成を進めている。

問 避難所には外国語や手話等の言語を使う方も避難してくることもある。他市では、多様な言語対応やコミュニケーションのバリアフリー化を図るため、イラスト等による「コミュニケーション支援ボード」を活用しているが、本市の多様な言語への対応と配慮はどうなっているか

答 各避難所に配置している初動運営キットに多言語指差しボードのほか、英訳版の避難者カード等を準備している。また必要に応じ通訳ボランティアの派遣も行う。聴覚障がいのある方には、筆談で会話を行い、必要に応じ手話通訳者の派遣を依頼する。近年ではスマートフォン等のアプリを活用し、多言語の翻訳や遠隔でも手話通訳

を行うような事例もあるため、多様な避難者ニーズに対応できるよう、調査研究を進める。

問 避難所の混み具合などの情報発信を更に進めるシステムを導入してはどうか

答 県では市町村から入力された情報を基に避難所の開設状況等をホームページ上で確認できる福岡県避難所・避難情報というシステムを導入しており、本市でも災害発生時にはこのシステムに随時入力している。災害発生時の速やかな避難行動につなげるため、まずはこのシステムの存在について市民への周知拡大を図り、活用を進めていく。





映像は「115」の
いりまは

時代は男性用トイレにも サニタリーボックス

原田 真光



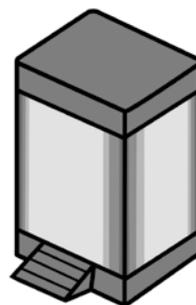
問 本市が所有又は管理する施設のうち男性用トイレにサニタリーボックスが設置されている施設はいくつあるのか

答 市の施設は、小中学校及び留守家庭児童保育所を除くと112施設がある。この112施設のうち、男性用トイレにサニタリーボックスを設置しているのは、市庁舎、すこやか交流プラザ、心のふるさと館などの7施設。

問 今後の設置に関する計画は

答 市では、前立腺がん等の疾病により手術を受けた方や高齢の方など、頻尿や尿漏れ等により尿漏れパッドやおむつを使用している方が安心してご利用いただける施設とするため、公共施設の男性用個室トイレへのサニタリーボックスの

設置が必要であると考えている。現在、市庁舎やすこやか交流プラザなどにおいて、試行的にサニタリーボックスの設置を行っており、今後はこれらの利用状況も参考に施設管理者との協議を進め、市が所管する公共施設へのサニタリーボックスの設置を進めていきたいと考えている。



「サニタリーボックス」



映像は「115」の
いりまは

教育現場の危機的状況について

田中 健一



問 小中学校校舎等の大規模改修の整備状況はどのようになっているか。特に、体育館の空調整備は、授業や災害時における健康面等から必要不可欠と思うがどうか

答 校舎等の大規模改修は、市の公共施設等マネジメント計画に基づき、計画的に進めている。体育館の空調設備設置は、教育環境や避難所としての環境改善効果を踏まえた上で、施設にとって最適な手法について、関係各課で検討している。

問 学校現場におけるコロナの影響は、どのような状況か

答 学校現場は、家庭や地域のご協力も得ながら、国及び県の通知に基づき、密閉・密集・密接を避けることや、マスク着用及び手洗い等、基本的で適切な感染症対策に取り組んでいる。また、地域の感染状況を踏まえ、学習内容や活動内容を工夫し、可能な限り授業や部活動、各種行事などの教育活動を継続している。

問 学校現場が教員不足により危機的状況にあるが、その原因について、どのように考えているのか

答 令和3年5月1日時点で、本市は、小学校1校、中学校3校に計4名の欠員があったが、年度内に全て解消している。全国的な課題となっている教員不足の原因は、大量の定年退職の波、教師の過重労働のイメージ等、複数の要因があると思われる。

問 教員の確保は、喫緊の課題であるが、県への働きかけはどのように行っているのか

答 教員の確保は、県市長会や県市町村教育委員会連絡協議会を通じて県へ要望している。





映像はこちら

地域猫活動団体の拡大と助成金の増額を！

平井 信太郎



問 本市では地域猫活動を推進している。飼い主のいない猫の問題は、市内全域での課題となっているが、どのように対応するのか

答 飼い主のいない猫に関する苦情は、ほぼ市内全域から寄せられている。現時点で、市内の地域猫活動団体が7団体あり、新たな団体の立ち上げや実施地域の拡大など、市、地域、活動団体が協力し地域猫活動の拡充に向け取り組んでいく。

問 市民の皆さんに地域猫活動の理解や周知が足りないのが現状である。今後どのような対応をするのか

答 今後は、飼い主のいない猫に関する相談の多い地区から協議を行い、組長会等で直接説明する機会を設け、地域住民に対し理解促進や周知を図っていく。

問 地域猫活動は多くのボランティアの方々の善意で成り立っている。飼い主のいない猫の多さに鑑み、助成金の増額は出来ないか

答 本市では地域猫活動の拡大を目指している。今後、団体数の増加等により事業拡大する必要がある場合は、適切に予算の確保を進めていく。

問 地域猫活動のボランティアの方々は、市の助成対象の不妊去勢手術費以外にも、病院代等の医療費や餌代等の費用を負担している。それらの経費に対する助成はできないか

答 現状として手術費以外にも日常的に餌代等の費用負担が生じていることは把握している。その費用を助成している自治体の支援内容や状況等を調査したいと考えている。



映像はこちら

妊娠SOS！若年妊婦支援と予期せぬ妊娠防止を

松崎 百合子



問 妊婦の自殺は、妊娠に気が付く2カ月目が多い。若年妊婦は、虐待、自殺等のリスクがあり、進路選択も閉ざされる。防止策としては、教育により性の自己管理ができると共に、早期に相談し周囲の理解と支援を受けられることが重要と考える。市の取り組みは

答 本市では、子育て世代包括支援センターにて予期せぬ妊娠の相談対応を行っている。妊婦の話に傾聴し状況を把握したうえで必要な情報提供を行い、出産や中絶、養育方法など今後の選択を妊婦自身が意思決定できるように支援をしている。妊娠の継続を選択した場合は、市が電話、面談、訪問による助言や、家族関係の調整や医療機関との連携を行い、出産や産後の養育に向けたサポート体制を整えるように努めている。「にんしんSOSふくおか」の周知としては、これまでのカードの配付に加えて、市のホームページからリンクできるよう検討する。

問 第5次男女共同参画基本計画について、性と生殖に関する健康と権利(リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)確立への市の決意は

答 SDGsの基本目標3「全ての人に健康と福祉を」及び、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」における重要な考え方の一つと認識し、男女が健康で安全な生活を営む上で大切な視点であると考えている。令和5年度開始予定の第5次男女共同参画基本計画の策定にあたっては、男女共同参画審議会の審議等を踏まえ、適切に検討していきたい。

にんしんSOSふくおか
～思いがけない妊娠・子育て・思春期相談～

SOS 092-642-0110 相談無料
受付時間/毎日9:00～17:30(ただし、年末年始は休み) 秘密厳守

公益社団法人 福岡県看護協会 相談員(保健師・助産師)がお答えします。

▼ホームページよりメール相談も受け付けています。
ホームページ <https://www.fukuoka-kango.or.jp/kenmin/sos/>

福岡県 公益社団法人 福岡県看護協会



映像は「まちの

母子を守る！ 「産後ケア事業」の開始を！！

大塚 みどり



問 国の産後ケア事業の目的や重要性は

答 母親の身体的回復と心理的な安定を促進し、母子の愛着形成を促し、母子とその家族が健やかな育児ができるように支援することを目的とする。母親の産後うつ予防、ひいては子どもの虐待の防止にとって重要な事業である。

問 対象者、対象時期、ケア内容は

答 母親のメンタルヘルスケアを行う重要性が高いことなどから、出産後1年を経過しない母親とその子で、産後に心身の不調や育児不安がある者、その他支援が必要と認められる者が対象となる。実施方法は短期入所型、通所型、居宅訪問型があり、利用者の希望や状況に応じ、助産師などが心身のケアや授乳指導、育児相談などを実施する。

問 産婦人科医や助産師によっては、対象者に鍼灸院等を紹介することもある。産後ケアのニーズは一人一人違うためきめ細やかなケア体制が必

要である。保健・医療機関、関係団体の協力を得て、連絡体制を十分に整備すべきと思うが見解は

答 産後ケア事業は、国の定めたガイドラインに基づき実施することとなる。対象者のニーズを把握するだけでなく、医療機関や助産院などと連携を図り、鍼灸師の利用なども含め、効果的な事業展開について検討していきたい。

問 産後ケア事業は早期に進める事業ではないか

答 産後ケア事業の重要性は十分に認識している。既にあるサービスの充実と併せ、令和5年度からの事業開始を目標に準備を進めていきたい。



映像は「まちの

ふるさと納税で、地域を豊かに！

神田 徳良



問 ふるさと納税による寄附金の、事業に活用するまでの流れと具体的な活用方法を伺う

答 ふるさと納税による寄附金は一度、ふるさと応援基金に積み立て、翌年度以降できるだけ早期に、寄附者から選択いただいた用途に応じて活用している。令和3年度はランドセルクラブ、乳幼児に絵本を配布するブックスタート事業、ふれあい号運行などのまちづくり支援事業等に活用している。

問 ふるさと納税による寄附金のうち、用途を指定しない寄附の令和3年度の件数と金額を伺う

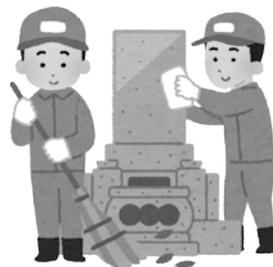
答 寄附件数は10万2,417件、寄附額は11億8,431万2000円で全体の74%を占めている。

問 地域猫の避妊・去勢手術支援プロジェクト、こども食堂応援プロジェクト、ものづくり伝統技術支援プロジェクト、里山の保全プロジェクトなど、寄附者が応援したい取組に対して寄附を行うクラウドファンディングの活用はできないか

答 市で寄附者の共感を得られるような事業を実施する場合には、所管課と協議を行いクラウドファンディングの活用について検討していく。

問 ふるさと納税の返礼品を、掃除・買い物・料理などの家事代行サービスや、お弁当を配達する宅食サービス、また、タクシーチケットなどの物ではないサービスの提供とすることはできないか伺う

答 本市でもお墓参りや、空き家の見守りなど11のサービスを返礼品として提供している。今後更なる充実を図っていく。



お墓の清掃代行サービス
(ふるさと納税返礼品)



映像はこちら

公園の設置及び その利活用計画の内容は

関井 利夫



問 住居からおよそ250メートル以内にある街区公園と、住居のおよそ500メートル以内にある近隣公園は市内に何箇所あるか。また、それ以外の市内で広域的に利用される公園は何箇所あるか

答 市内には全部で133カ所の公園が設置され、このうち、地域に利用頂くことを目的とした街区公園が122カ所、近隣公園が7カ所設置されている。また広域に利用頂くことを目的とした地区公園として、市の中央に三兼池公園と日の浦池公園の2カ所を設置しており、さらに、総合公園として、東に大野城総合公園、南に大野城いこいの森の2カ所を設置している。そのほか、都市緑地13カ所、緑道1カ所を設置している。

問 市内にスケートボードなどのアーバンスポーツの施設の導入予定はあるか

答 大野城いこいの森の指定管理者から、いこいの森中央公園にスケートボードができるスケートパークの整備について提案されている。スケートパークの整備に当たっては、利用者の安全を確保するためのルールづくりや、指定管理者が変わった場合のスケートパークの取扱いなど、解決すべき課題があることから、現在指定管理者とその協議を行っている。



中学校ランチ給食サービスが 利用しやすくなりました!



市ホームページ

大野城市立中学校ではランチ給食サービスを実施しています
令和4年9月より電子注文(PECOFREE)サービスが始まりました

中学校
ランチ給食
サービス



×

PECO
FREE

ランチ給食のポイント

1食の料金 **250円**

※学校に月間券を申込むことで
1カ月分まとめて注文もできます

電子注文(PECOFREE)のポイント

- ☑ 通知はLINEでシンプル
- ☑ 家でも注文できる
- ☑ 券売機に並ばなくてもOK

模擬議会

- 中学生が議会制民主主義を体験する貴重な機会となる
- 中学生が市行政のことや、市議会の仕事や役割を学ぶことを目的とする
- 中学生が市や地域のことに関心を持ち、人とのつながりを大事にする心を育てる機会となる
- 市、市議会は、中学生目線の問題点や意見、提案を聞き、今後のまちづくりの参考にする



みんな
かっよかったね!

9月定例会

議会の動き

委員会レポート

一般質問

中学生模擬議会

平野中学校



議長 かわもと 川本 あきひろ 晃寛さん
選出方法：指名推選



たさき 田崎 ゆいな 由菜さん
質問：外国人への支援について



えり 江里 そうし 奏士さん
質問：学校における性の多様性への配慮について

大利中学校



議長 いわたに 岩谷 ゆりこ 祐莉子さん
質問：環境への配慮について



しみず 清水 あおい 碧衣さん
質問：コロナ禍での避難所対応について



きりの 桐野 あやか 彩花さん
質問：制服検討委員会について

8月23日、3年ぶりに
中学生模擬議会を開催しました
市内5中学校代表15名が一日議員委嘱状を受け、
堂々と一般質問をしている姿に感動しました!
これからの未来を担う子供たちの
成長を期待しています!!



令和4年度
大野城市
市制50周年
記念

中学生模

模擬議会の目的

大野東中学校



のだ みずき
野田 瑞希さん

質問：学校の教室数について



たけうち きょうか
武内 京花さん

質問：制服について



むとう なつき
武藤 夏姫さん

質問：コロナ禍での
イベント開催について

大野中学校



きはら ほのか
木原 帆乃風さん

質問：体育館の有効利用について



なかの わかな
中野 和奏さん

質問：校則について



おおほら まい
大洞 麻衣さん

質問：町中へのベンチの設置について

御陵中学校



ふるたに さな
古谷 紗奈さん

質問：住みやすい街づくりについて



かなざわ しき
金澤 志樹さん

質問：国際交流について



たむら あおい
高村 蒼さん

質問：子育て支援について

短歌

- 戦争の昭和の歴史を命かけて 表現したりき半藤一利
- 七十七年いくさをせずに来たる国 かたじけなくて胸熱くなる
- きらきらと目を輝やかす幼子の 群れを思わせ松葉菊咲く (若草 高名 稔さん)

- さわやかな 初秋の陽差し あびながら 山頂めざす 若人の群れ
- ふるりに 戻りし友は 水を得た
魚のように 元気はつらつ (紫台 川崎セツさん)

- 七つ目の橋でリターンや御笠川燈火も招く大文字祭り
- 人は皆人に感じて人を呼ぶ大文字祭り月光の道 (乙金台 泉 満夫さん)

- 風の音 草の葉ゆらし 枯れ葉散り 葉音日々変わり 夕暮れ淋し
- 寒い朝 手足こすりて 息白く 背中丸めて 襟立て歩く(乙金台 小野敬子さん)

- 坂上の中学校から聞こえる 各種クラブの気合いの声が
- 「お婆ちゃん」呼ばれし鏡見る私 成る程お子らの目は正直で (緑ヶ丘 平井静代さん)

- 時空を越え 窓から覗き
遊びくる 部屋は照らされ 月と語らう (つつじヶ丘 松野直美さん)

- 名月や ススキに団子 幼少の うさぎの餅つき 伝説信じ
- 花器のよこ そっと置かれた イガ栗と
もみじの一枝 秋のおとずれ (白木原 ミドリさん)

イラスト



(白木原 ミドリさん)



(白木原 さっちゃん)

川柳

- 七十五年命恵まれ来年も
- 青空の下で彩る百日紅 (緑ヶ丘 平井静代さん)

- 亡き姉が愛したうたは「二輪草」 (紫台 川崎セツさん)

俳句

- 朔の 刹那さ抱き 朝むかえ
- 巡り合う 転げる露の 贈りもの
- 時菜 心安らぐ 彼岸花
(つつじヶ丘 松野直美さん)
- 三人で仰いだ夜空 露天風呂
- 柿狩りと 露天風呂との組合せ
(紫台 川崎セツさん)
- 門のみの残る基地跡草いきれ
- 秋暑し近道行けば坂多し
- 浜の宿海に向けあり藤寝椅子
(牛頸 西山光法さん)
- 泣く蟬に心奪われ歩を止めて
- ひまわりが笑顔に見えし手を振りて
(緑ヶ丘 平井静代さん)
- 祈りとは青春の門青写真
- 惜別や山城故郷月の光
(やましろこきょうつきのかけ)
- 冬構 古き街並あたたか
(ふゆがまへ)
(乙金台 泉 満夫さん)

作品掲載希望者募集

議会だよりでは、みなさんからいただいた作品を紹介します。

●募集作品

・俳句 ・川柳 ・短歌 ・写真 ・イラスト など



●応募方法

住所、氏名、電話番号を記入して、
議会議務局「議会だより作品募集」係へ郵送または
直接窓口へ 〒816-8510 大野城市曙町二丁目2番1号
TEL. 580-1938

●注意事項

- ・未発表のものに限ります
- ・人物の写真については、掲載の了解を得てください。
- ・提出された作品は、返却しません。
- ・ペンネームでも可とします。
- ・応募多数の場合は広報委員会で厳選して決定します。
あらかじめご了承ください。

●応募締切

2月15日号掲載は12月28日まで



小・中学生からの応募もお待ちしております

広報委員会

委員長	井上正則
副委員長	福澤信光
委員	原田真光
委員	神田徳良
委員	渡邊知之
委員	平田不二香

あんでな

去る8月27日夜間、筑紫通りから西鉄下大利駅まで線路沿いをランニングしていると各踏切や駅周辺に多くの鉄道ファンや家族連れの姿が見えた。同時に、各所で多くの作業員が高架切り替えの最終作業をしている姿を目の当たりにして、社会はこうして陰ながら作られ支えられているのだと実感し、その光景が私の目には恰好良く映った。変わりゆくまちの姿に一抹の寂しさを抱きつつも、大野城の新たな飛躍への期待に胸が弾む。鉄道の高架切り替えという歴史に残る事業に携わることができる議員という職責の重さを改めて感じながら帰路に着く。(原田真光)